

Mizuho Daily Market Report

2023/4/20

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	134.74	134.72	+0.60	+1.59
EUR	1.0963	1.0955	▲0.0017	▲0.0037
AUD	0.6717	0.6713	▲0.0012	+0.0022
SGD	1.3351	1.3345	+0.0018	+0.0066
CNY	6.8958	6.8847	+0.0085	+0.0117
MYR	4.4320	4.4410	+0.0072	+0.0317
THB	34.46	34.48	+0.19	+0.23
IDR	14980	14845	+0	▲35
PHP	56.23	56.23	+0.09	+0.99
INR	82.11	82.23	+0.19	+0.14

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.591%	+1.5 bp	+20.0 bp
日本(10年)	0.483%	+0.8 bp	+1.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.515%	+3.8 bp	+14.5 bp
オーストラリア(5年)	3.263%	+7.8 bp	+27.4 bp
シンガポール(5年)	2.855%	+1.2 bp	+3.9 bp
中国(5年)	2.657%	▲1.7 bp	+0.5 bp
マレーシア(5年)	3.520%	+0.0 bp	▲0.4 bp
タイ(5年)	2.101%	+0.2 bp	+1.8 bp
インドネシア(5年)	6.412%	+0.0 bp	+4.4 bp
フィリピン(5年)	5.901%	+3.2 bp	▲4.8 bp
インド(5年)	7.047%	▲0.5 bp	+2.6 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,897.01	▲0.2%	+0.7%
N225(日本)	28,606.76	▲0.2%	+1.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,393.57	▲0.0%	+1.4%
ASX(オーストラリア)	4,289.38	▲0.2%	+1.0%
FTSTI(シンガポール)	3,324.05	+0.4%	+1.2%
SSEC(中国)	3,370.13	▲0.7%	+1.3%
KLSE(マレーシア)	1,425.07	▲0.5%	▲0.7%
SETI(タイ)	1,580.73	▲0.8%	▲0.7%
JKSE(インドネシア)	6,821.807	+0.0%	+0.3%
PSE(フィリピン)	6,446.35	▲0.3%	▲0.4%
SENSEX(インド)	59,567.80	▲0.3%	▲1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	275.02	▲1.4%	▲0.3%
金	1,994.93	▲0.5%	▲1.0%
原油(WTI)	79.16	▲2.1%	▲4.9%
銅	8,947.75	▲0.6%	+0.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	133.70	—	135.10
EUR/USD	1.0870	—	1.1010
AUD/USD	0.6640	—	0.6790
USD/SGD	1.3300	—	1.3390
USD/CNY	6.8680	—	6.8980
USD/MYR	4.4200	—	4.4500
USD/THB	34.25	—	34.65
USD/IDR	14750	—	14950
USD/PHP	56.00	—	56.70
USD/INR	81.90	—	82.40

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は134円ちょうどでオープン。オープン直後は134円ちょうどを挟んだ推移となるも、米長期金利上昇を受けて仲値後に小幅に上昇。アジア時間午後後は一度上昇一服するも、英3月消費者物価指数への警戒感からじりじりと上昇。発表された内容は市場予想を上回り、ポンド買いにつられ円売りでドル円は134円台後半で海外に渡った。アジア通貨は概ね売り優勢の展開。最近の良好な米銀行決算の結果やFED高官による効派発言を受けUSDが底堅く推移する展開となった。

海外市場のドル円は「日銀が4月決定会合でのYCC修正に慎重な意見が広がる」とのヘッドラインが伝わり円売りが強まり、1ヶ月ぶりに135円台を付けた後、心理的節目での利食いの売り等から反落し134円台後半でNYオープン。NYオープン直後はじり安で推移し134円台前半まで下落するも、米金利が反転上昇した事に追従する形で反発し134円台後半まで値を戻す。NY時間午後後は地区連銀経済報告(ベージュブック)が公表され、雇用の伸びや、物価上昇率の鈍化などが明らかになったが、影響は限定的となり134円台後半でクローズ。

【金利】

金利市場は、前日終値比小幅上昇。中期ゾーンで金利が特に上昇し、イールドカーブはフラット化。主要経済指標発表が少ないなか、引き続きの利上げ観測で、中期で債券売りが強まっており、逆イールドが再度深化した形。20年債の入札結果は、市場には影響薄かった。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。足元ではインフレ圧力の高止まり継続を示唆する経済指標の結果が見られていることから米金利が上昇基調で推移。さらに、昨日は日銀についてYCC修正に慎重な見方が広がっているとの報道もあり円売り圧力も高まりやすいと予想する。

【本日の予定】

(日本) 3月 工作機械受注(確)
(日本) 3月 貿易収支
(日本) さくらレポート
(日本) 国債入札(20Y)
(アジア) 1Q 豪 NAB企業信頼感
(アジア) 3月 マレーシア CPI
(欧州) 3月 独 PPI
(欧州) 4月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)
(米国) 3月 中古住宅販売件数
(米国) 3月 先行指数
(米国) 4月 フィデリティ連銀景況
(米国) ウィリアムズ・NY連銀総裁講演
(米国) ウォラーFRB理事講演
(米国) ゲールズビー・シカゴ連銀総裁講演
(米国) ホウマンFRB理事講演
(米国) マスター・クリーブランド連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。